

金剛山歌劇団公演が大好評に行われました

先週 22 日に金剛山歌劇団福島県公演が郡山市民文化センターで行われました。

計画当初から 1 月下旬は天候が心配だと言われていましたが、予想に反して当日郡山市には雪がなく、機材運搬のために前乗りしたスタッフも安心でした。

団員たちも予定通り会場に入り、スムーズに準備作業に取り掛かることができました。毎度のことながら会場周辺は歌劇団公演を妨害する街宣車が行き来しましたが、開場 2 時間前には公演を見るためのお客さんが列を作り始めました。

歌劇団としては今年初めての地方公演でもあり、2013 年プログラムの最終日でもあったので一層気合いの入った公演になりました。

1 部ではオープニングの演奏、特に民族楽器と洋楽器とのコラボレーションが目新しい演目でした。また、コムゴ、チャンセナプの独奏、民族楽器と洋楽器を従えたチャンゴの 3 重奏に大きな拍手が送られていました。

2 部には舞踊と歌が行われました。高句麗時代の民俗舞踊、プログラムの表紙にもなった「羽調舞」などは観客席から大きな拍手とともにためいきがもれていました。朝鮮相撲をあらわした舞踊はコミカルな動きに増して「2 人が相撲を取っているが踊っているのが実は 1 人だった」ことがわかった時にはより一層大きな拍手が沸き起こりました。

そして、歌劇団公演のフィナーレはお決まりの「農楽」大きなサンモが回る場面で会場は一気に盛り上がりました。今回の公演ではこの後震災復興ソングの「花は咲く」を団員達全員と観客と一緒に歌い、ハッキョの学生全員の花束贈呈で終了しました。

厳しい状況のもとで行われた公演でしたが、実行委員始め多くの同胞の方々の力添えでこの度の公演を成功裏に終わることができました。当日の様子が朝鮮新報 1 月 29 日号に掲載されています。

金剛山歌劇団公演の感想文

「今回初めて観させていただきました。皆さんの愛国心をひしひしと感じました。これだけの素晴らしい公演、もっともっと続けてほしいと思います。」(郡山市・女性)

「一生懸命の演技に感動しました。観客が少なかったのが残念です。」(猪苗代町・男性)

「いつも素晴らしい踊りと歌声を楽しみにしていました。幸福な時間をありがとうございました。」(猪苗代町・女性)

「祖母と 5 歳の子供と 3 人でできました。息子はオープニングの演奏と相撲の踊りが気に入ったようでした。福島を思う心が伝わりました。」(郡山市・女性)

「チャンセナプで北島三郎の『祭』ができそうですね。」(郡山市・男性)

「初めて観ました。すべてに感動しました。衣装、舞踊、歌、楽器すべて楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。またぜひ見たいです。」(郡山市・女性)

「10 年ぐらい見っていますが、今年は特によかった。」(石川町・男性)

青商会家族ボウリング大会!

青商会とチョチョンがボウリング大会を企画しました。豪華賞品が用意されているので本気モードで頑張るしかないですね! 子供の参加費は無料になるそうです。ボウリングの後は場所を「きるとん」にうつしての食事会です。2 月 1 日(土)午後 2 時に郡山駅東「ラウンドワン」に集合して下さい。あとは流れに乗れば楽しいひと時が待っているはずです…詳細は青商会金宗仁幹事長へ

今週の放射線量 (ハッキョ自動測定器)

20日(月)	0.125	24日(金)	0.122
21日(火)	0.133	25日(土)	0.120
22日(水)	0.131	26日(日)	0.119
23日(木)	0.127		

29	30	31	2/1	2	3	4
水	木	金	土	日	月	火
	中通支部役員 学習会	旧正月	青商会ボウリング 大会&食事会 朝高入試			